がんばれ高井田

NO.３４号
令和 ５年　３月　９日
東大阪市立高井田中学校
校長 辻　　**秀　明**

もうすぐ卒業！６９期生おめでとう！

３月に入り、ずいぶん暖かくなってきました。３月１日（水）に大阪公立特別選抜の合格発表が行われ、３月３日（金）には多くの生徒たちが３月１０日（金）に行われる大阪公立一般選抜に向けて各高校への出願もすませました。そして、いよいよ第６９回卒業証書授与式（以下、卒業式）が来週（１４日）に迫ってきて練習や準備も毎日着々と行われています。

高井田中学校の卒業式は、学級担任の先生に一人ひとり丁寧に心を込めて中学生としての皆さんの名前を呼んでもらいます。そして一人ひとりが舞台に上がって、私のところへ卒業証書を取りにきます。たったこれだけのことですが、学校が卒業式をこんなにも盛大に行うのには理由があります。それは、９年間の義務教育を終える人生の大きな節目、そんな大切な儀式だからです。

特に今年の３年生の皆さんは、３年前、入学式直後からコロナの感染拡大で、約２ヶ月にわたる休校措置がとられました。毎日が不安で不安で、私自身も毎日「大丈夫、大丈夫」と自分自身に言い聞かせながらの生活が続きました。皆さんも当然ながら、日々の授業やクラブ活動、楽しみにしていた学校行事などが中止や延期を余儀なくされ、マスク生活が続きました。世の中の「常識」は大きく変わり、これまでの「常識」が通用しない３年間を生きてきたわけです。おそらく皆さんにしてみれば、思い描いていた中学校生活とは大きくかけ離れたものだったに違いありません。しかし皆さんは、どんな時にもあきらめないで、苦しい中でも前を向いて、友だちと声をかけあい、運動会や修学旅行、文化祭など素敵な思い出をたくさんつくり、立派に成長しました。だからこそ「真の強さ」や「感謝の気持ち」を持った学年になったと思っています。

卒業式はそんな３年生の皆さんを讃えるものなのです。そんな晴れ舞台には、在校生や先生方だけでなくお家の方々などたくさんの人がお祝いにかけつけてくださいます。どうかそんな皆さんに心も身体も大きく立派に成長した姿を見てもらい、感謝の気持ちを表してください。感動と感激そして感謝の想いで涙いっぱいの卒業式になるよう願っています。

卒業式に出席する皆さんへ

先日、国（文科省）から市教委をとおして「卒業式におけるマスクの取り扱いに関する基本的な考え方」が示されました。その内容は以下の通りです。

・卒業生・在校生及び教職員については、式典全体を通じてマスクを外すことを基本とする。
・保護者等はマスクを着用する。
・合唱等を行う時は、マスクを着用し一定の感染症対策を講じた上で実施する。

私は、上記の基本的な考え方に基づき卒業式を行いたいと考えています。しかし３年間マスク生活を続けてきた皆さんの気持ちを思うと「強制」出来ないとも思っています。でも入退場の時や卒業証書授与する場面では、皆さんの立派に成長した姿、表情をマスクなしで見ることができたらいいなと心から願っています。

ありがとう３年生！最後の全校集会！

高井田中の一週間は、いつも全校集会から始まります。３月６日（月）の全校集会は、来週が卒業式（卒業式には２年生が出席します。）なので全校生徒が集合できる最後の集会になりました。そこで生徒会が主催し「お別れ集会」が行われました。まず１年生からは木にいっぱい感謝の言葉が書かれた花が貼られたメッセージボードを贈りました。また２年生からは感謝の気持ちをこめたビデオメッセージが贈られました。そして最後は、１、２年生一緒に卒業式につけてもらうコサージュと「星影のエール」という歌のプレゼントでした。３年生からも１，２年生へ楽しいビデオを贈り感謝の気持ちを伝えました。どの学年もお互いに感謝の気持ち（ありがとう、お世話になりました）が伝わってきて、すてきなお別れ集会になりました。あと少し・・・この感謝の気持ちを高めながら、感動感激の卒業式にしていきましょう。

またこの日の放課後には卒業式の練習が出来るように、多くの生徒の皆さんがボランティア活動として参加してくれ、シート引きやイスを並べてくれました。ありがとうございました。

３年生 球技大会も盛り上がりました！

２月２８日（火）に３年生が、最後の球技大会「みんな今までありがとう。これが最後の球技大会だ！」を行いました。体育館に集合して、いつも通り生徒（体育委員）たちの号令で開始されました。プログラムは障害物リレーとドッジボールです。最後まで笑顔いっぱい、３年生みんなで過ごす楽しい時間となり、貴重な思い出がまたひとつ追加されました。これも、６９期生の学年目標通り「～心を育てよう！授業を大切にする・仲間を大切にする・自分を伸ばそう～」がしっかり出来ているからです。私は、そんな３年生たちの姿を見て幸せな時間でした。

ワクワクドキドキのクラブ体験！

３月３日（金）１、２年生が学年末テストを終えた午後に校区小学校の６年生たちが、中学校に登校しクラブ体験を行いました。中学校入学を約１ヶ月後に控えた小学６年生にとっては、初めての体験で楽しみにしてくれている子どもたちも多くいますが、反面緊張している子や不安な子どもたちもいました。でも心配ご無用でした。先輩や先生方はみんな優しい人ばかりで、各クラブ４５分という短い時間での体験でしたが、工夫を凝らしたプログラムで楽しく体験することが出来ました。中学入学まであと少し、いい準備が出来ました。そして中学１、２年生にとっても貴重な機会になりました。これからいい先輩になっていきそうで楽しみです。期待しています。